

学校だより 7月号

平成28年 7月 1日
校長 山本 一臣

山手小学校ホームページ：「佐世保市立山手小学校」で検索すると御覧いただけます。



「いのちを見つめる強調月間」 ありがとうございました

今年も、6月は、「いのちを見つめる強調月間」として、いのちということについてじっくりと考える月としました。たくさんのご協力ありがとうございました。特に、自由参観週間には、のべ317名の保護者・地域の方々が来られて子どもたちの様子を見ていただきました。道徳の授業参観に合わせて「子育て講話」や6年生の「いのちの授業」も行い、保護者の方々と共に学ぶことが出来ました。また、図書ボランティアの方々にも、授業の前や昼休みに子どもたちへの読み語りをしていただきました。

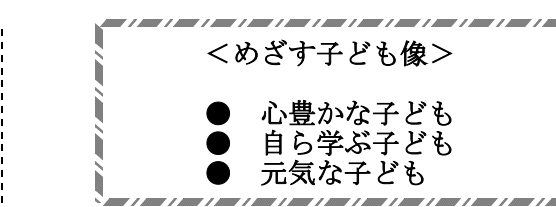
最終日には、平和集会を行い、佐世保空襲について学んだことを発表しました。その後、5年生はチャレンジスクールとして、青少年の天地へ二泊三日の宿泊体験学習へ出発しました。強調月間は、一応6月で終わりますが、いのちの大切さや心を見つめることは、これからも機会を捉えながら取り組んでいきたいと考えています。地域の方々、保護者の皆様、本当にどうもありがとうございました。

さて、今年もプール指導が始まりました。プール清掃の日はあまりいい天気ではありませんでしたが、5・6年生が頑張って清掃してくれました。現在、プール開きも終わって子どもたちが楽しく水泳に取り組んでいます。今年の夏もプールに限らず水の事故がないように、楽しい水泳指導に努めていきたいと思っています。夏休みまであと18日、落ち着いた生活をさせていきたいと考えています。



<歯の健康集会> 6. 10

歯科校医の梅津先生に来ていただき、歯の健康についての話をいただきました。



- 心豊かな子ども
- 自ら学ぶ子ども
- 元気な子ども



<集団下校> 6. 16

山手地区安全安心ネットワークの皆様を初め、保護者の方々にも来ていただき、集団下校を行いました。今年も雨天となり、体育館で行いましたが、地域の方々からは日頃の気づきなど大切な話を伺うことができました。



<平和集会> 6. 21

佐世保空襲を語り継ぐ会の、西 敏子先生に来ていただき、その当時の話を伺いました。当時、小学5年生だったということでしたが、実際に体験したこと等をたくさんの資料をもとにくわしく説明していただきました。この日は事前学習として行い、6月29日に再び平和集会として、この時の感想等を交えて各学級からの発表などを行いました。



<プール掃除 5・6年生>

- 1日 (金) 少年の日
- 5日 (火) ALT シガー先生来校
- 7日 (木) 体育朝会 通学合宿 (～9日)
- 8日 (金) 学校保健委員会・AED 講習会
PTA 役員会



6年<いのちの授業> 6. 23

佐世保共済病院から助産師の先生に来ていただいて、6年生へのいのちの授業を行いました。この日は、授業参観として保護者の方々にも参加していただき、親子でいのちについて考えました。日頃忘れてしまっている大切なことを思うような、心温まる時間となりました。



ライオンズ
クラブより
熊本の方へ
送られました。
たくさん
の温かな気
持ちがあり
ありがとうございました。

- | | | | |
|-------|------|---------|-----|
| ランドセル | 13個 | 消しゴム | 64個 |
| ノート | 49冊 | ぬり絵 | 1冊 |
| えんぴつ | 232本 | 防犯ブザー | 5個 |
| 赤鉛筆 | 5本 | | |
| のり | 11本 | キャップ、定規 | 他 |

7月 行事予定

- 11日 (月) 夏の交通安全運動 (～20日)
- 12日 (火) 水泳参観 (5・6年)
- 13日 (水) 水泳参観 (1年)
- 14日 (木) 水泳参観 (2年) 集団下校 (児童のみ)
- 15日 (金) 水泳参観 (3・4年)
PTA 実行委員会
- 17日 (日) 家庭の日
- 18日 (月) 祝・海の日
- 19日 (火) 食育の日・大掃除
- 20日 (水) 前期前半終業日
- 22日 (金) 水泳教室 (～25日)
個人面談 (～28日)
- 24日 (日) クリーンアップ大作戦

いのちを見つめる講演会



名 越 康 文 氏

去る、25日(土)アルカス佐世保にて佐世保市教育委員会主催の「いのちを見つめる講演会」が行われました。今年の講師は、さまざまなメディアで活躍されている精神科医の名越康文氏でした。テーマは「心がフッと軽くなる瞬間の心理学」というご自分の著書をもとに、今の時代を明るく生きるためのコツや、対人コミュニケーション術、また、今この瞬間を大切に生きることの素晴らしさについて話され、参加者全員で「いのち」のたいせつさについて考えました。

以下の点は、特に心に残りました。

- ・運動不足は、うつ病になる。
- ・西洋は物心二元論 (生物と物質は別のもの)
- ・日本は物心一元論 (物質にも心が宿っている)
- ・現代の科学は一元論であることを証明しつつある・・・。
- ・心は二重構造になっており、外側は様々な意識、内側に自己がある。本当の自分に気づくためには心を落ち着ける必要がある。
- 先生著書に「どうせ死ぬのになぜ生きるのか」という題名の本があり、まだ読んでいないのですが、時間を忘れるようなものに出会うことや、自分のいのちよりも大切ないのちに出会うことかな・・・と考えるようになりました。

